

十和田湖・奥入瀬溪流の  
自然に一目惚れして  
北海道から移住。

村上周平さん 1980年北海道栗山町生まれ、2007年十和田市へ移住。  
カヌーガイド、ネイチャーガイドを行っている。



都内から弘前へ。  
自分が面白がるのが、  
地域おこしの第一歩。

下田翼さん 1986年、東京都小金井市生まれ、2015年に弘前市へ移住。  
フリーランスで地域おこしに携わる活動に取り組む。

青森移住をきっかけに  
本当の意味での  
「豊かな暮らし」を  
はじめた人たち。



あおもり暮らし

Let's do it together!

詳しくは

あおもり暮らし

Q検索

<http://www.aomori-life.jp/>



アートで工業のまちを活性化。  
一から全部つくれることが、  
何よりも魅力的。

大澤苑美さん 1983年、愛知県名古屋市生まれ。2011年4月に八戸市へ移住。八戸市芸術  
環境創造専門員としてアートプロジェクト「八戸工場大学」などの企画を担当。



安全・安心な野菜を求め、  
仙台の料理人から  
青森の農家へ転身。

石田和則さん 1977年、福島県福島市生まれ、全国チェーンの居酒屋店長として  
トップ売上を記録。東日本大震災後、瀬田村へ移住し、就農。

# 『帰ってきたい』を応援します!!

## ゆるいつながりで 青森への「回帰」をサポート

### 青森県のディープな 魅力を再発見!

石川県の大学院、京都に本社のある日本を代表する玩具メーカーでコンピューターゲームの企画・開発業務を経て、八戸にUターン。「これまでのノウハウをいかして、地元で何か面白いことを始めたい」と考え、コンサルティング、ウェブサービスなどを行う個人事務所を立ち上げました。

Uターン後は、完全に人生が好転しました。満員電車のストレスもないし、自然が豊かなので子育てにも最適。古くから続く「市」も魅力的で、八戸ってこん

※私たち「あおもり回帰1000人会議」では、青森県へのUIターンを「あおもり回帰」と位置づけています。

### 「あおもり回帰1000人会議」今後の開催スケジュール

◎弘前会場 日時/平成29年1月22日(日) 14:00~16:30 会場/アートホテル弘前シティ3階オパール・ダイヤモンド  
◎青森会場 日時/平成29年3月4日(土) 14:00~16:30 会場/新町キューブ1階グランパレ

詳しくは、[あおもり回帰1000人会議](#) [Q検索](#)

なに面白い街だったんだ!と実感。下北・南部・津軽と、エリアごとに違う文化を持つ青森の奥深さを再発見している毎日です。

### うらやましがられる UIターン者になる

「あおもり回帰」した人たちのゆるやかなネットワークをつくり、「あおもり回帰」を検討している人に対して青森の生の情報を発信することを目的に、「あおもり回帰1000人会議」を設立しました。統計では分からない情報を共有したり、人と人のつながりのなかで新たな活動を始



【インタビュー】  
あおもり回帰1000人会議 代表  
八戸学院大学学長補佐 ビジネス学部 特任教授  
たまき しんいちろう  
玉樹真一郎さん

めたり。私たちが青森をとことん面白がって暮らす様子を知り、首都圏に住む人が「自分もあんなふうに暮らしたい」と、うらやましくなるような楽しい場をみんなでつくっています。

## 青森暮らし サポートセンター

東京・有楽町に移住相談窓口を開設(月曜、祝日、年末年始を除く)しています。首都圏在住の県出身者など、「青森暮らし」をお考えの知り合いの方にぜひご紹介ください。しごと、住まい、移住支援、各種イベントなどの情報を揃え、幅広い相談に対応しています。



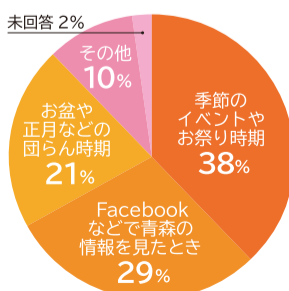
〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-10-1  
東京交通会館8階 ふるさと回帰支援センター内  
TEL.03-6273-4820(直通)  
090-6342-6194(移住・交流相談員)  
FAX.03-6273-4821  
E-mail.aomori@furusatokaiki.net  
開設時間 10:00~18:00

## 首都圏に暮らす 青森人のホンネ

県では、首都圏で暮らす本県出身の皆さんに、青森の仕事や食をキーワードに、青森の暮らしを感じてもらおう交流会「青森に移住しNight」を開催しています。青森県出身者のUターンへのホンネは!? (次回開催予定/平成29年1月28日)

詳しくは、[あおもりっていいなあ](#) [Q検索](#)

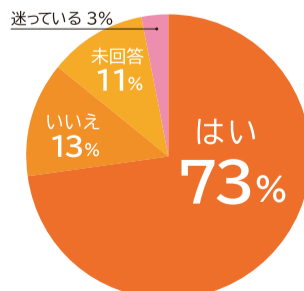
### Q:どんなときに青森に戻りたいと思いますか?



◎その他の理由 》おいしい空気を吸いたいと思うとき。》なぜか行きたくなる時があつて。》季節毎の自然の風景を見たい。》青森ならではの食材が旬な時期。》おいっこ、めいっこの運動会や学習発表会。》いつも。》ほぼ常に。

※平成27年度に3回にわたって行われた首都圏青森県出身者交流会でのアンケート集計結果。

### Q:いつか青森に戻って暮らしたいと思いますか?



◎はいの場合、その理由は何ですか? 》友人がいる、温泉、食べ物。》東京にずっといる想像がつかない。》時の流れがゆったりしている。青森の山や海に癒やされるから。》精神的に自分の軸が戻る気がするから。》居心地がいいから。》子育ては青森でしたい。